「考える力を鍛える、クリニカル・リーズニング講座」

　インターネット、文献などへのアクセスの容易さから情報量が膨大化する一方、臨床における思考過程の他力化が進んでいると言われています。その結果、クライエントにサービスを提供する上で必要な知識や技術と思考過程とが分離し、セラピストの総合的な経験を極端に不足させることにつながっています。多くの情報の中から必要な情報をいかに選択し、個別に適用できるかが重要であり、その積み重ねを無くしてセラピストの熟達は成しえないのではないでしょうか？なぜ、そのクライエントに、その作業療法を提供しましたか？その根拠を説明できますか？危機感を覚えている方、「考える力を鍛える、クリニカル・リーズニング講座」にご参加下さい。

　クリニカル・リーズニングの研究実績のある長谷龍太郎先生に、概要から臨床への適応までを詳しくご講義頂き、さらにワークショップにてその適用を経験して頂きます。

講師：神奈川県立保健福祉大学　教授　長谷龍太郎氏

日時：2016 年 2 月 13・14 日（1 日のみ受講不可）

　　2 月 13 日 13:00～17:00 / 2 月 14 日 9:30～16：00

会場：国民健康保険関ヶ原病院

対象：作業療法士（理学療法士、言語聴覚士等専門職も受講可能）

※主に発達領域の作業療法を中心に進めますが、領域を問わず受講可能です。

定員：40 名

受講費：2,000 円

主催：OTMAG・Sekigahara Project

申込み：otmag48@yahoo.co.jp

①氏名②職種③所属④連絡先（添付ファイルを受信できるメールアドレスでお申込み下さい）

事前学習：応募された方に事前学習資料をお送りします。

2/13（土）		2/14（日）	
12:30	受付	9:30-12:00	ワークショップ
13:00-14:20	講義（前半）		
14:20-14:40	休憩	12:00-13:00	休憩
14:40-16:00	講義（後半）	13:00-15:30	全体発表 ディスカッション
16:20-17:00	モデルケース（OTMAG）	16:00	終了
18:00	懇親会		